

# PPG SIGMATHERM™ 175

## シグマサーム 175

### 説明

変性アルキド樹脂系 耐熱アルミニウム フィニッシュ (上塗) 塗料

### 特長

- 耐熱温度 175°C (350°F)
- 高光沢
- スプレー塗装で外観が向上
- 最低3日間 (20°C (68°F)) の乾燥時間を熱への暴露前に設けること

### 色相及び光沢

- アルミニウム
- グロス (ツヤ有り)

### 基本データ 20°C (68°F)

混合物のデータ	
構成	1液性
密度	1.0 kg/l (8.3 lb/US gal)
固形分 (容量)	47 ± 2%
VOC (供給時)	Directive 2010/75/EU, SED: 最大 411.0 g/kg 最大 417.0 g/l (約 3.5 lb/gal)
推奨膜厚	25 µm (1.0 mils) / 1コート
理論塗布量	18.8 m <sup>2</sup> /l - 25 µm (754 ft <sup>2</sup> /US gal - 1.0 mils)
指触乾燥	1時間
塗装インターバル	最短: 16時間 最長: 無制限
貯蔵安定期間	24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

### 注意点:

- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

### 推奨素地調整 及び 被塗面温度

#### 被塗面状態

- 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること

# PPG SIGMATHERM™ 175

## シグマサーム 175

### 被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中の被塗面温度は少なくとも露点より3°C (5°F)以上高いこと

### 塗装システム

#### 非絶縁鋼

- SIGMARINE 24: 35 µm (1,4 mils)
- SIGMATHERM 175: 25 µm (1.0 mil)
- SIGMATHERM 175: 25 µm (1.0 mil)
- SIGMATHERM 175: 25 µm (1.0 mil)

### 使用上の注意

- 充分攪拌し使用すること
- 15°C (59°F) より高温な塗料が塗装に適しており、適合する塗料温度に満たない場合は粘度調整のため、さらに希釈が必要になる。
- 過剰なシンナーの添加は塗料のタルミ性の低下を引き起こす。
- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること

### エアスプレー塗装

#### 希釈シンナー

THINNER 20-05

#### 希釈率

0 - 3%、規定膜厚や塗装条件による

#### チップサイズ

1.8 - 2.0 mm (約0.070 - 0.079 in)

#### 2次圧

0.3 - 0.4 MPa (約 3 - 4 bar; 44 - 58 p.s.i.)

# PPG SIGMATHERM™ 175

## シグマサーム 175

### エアレススプレー塗装

希釈シンナー

シンナー添加不要

チップサイズ

約 0.33 - 0.38 mm (0.013 - 0.015 in)

2次圧

12.0 - 15.0 MPa (約 120 - 150 bar; 1741 - 2176 p.s.i.)

### 刷毛/ローラー塗装

希釈シンナー

シンナー添加不要

### 洗浄用シンナー

- THINNER 20-05

### 追加データ

#### 膜厚25 µm (1.0 mils) での塗装インターバル

重ね塗り塗料	インターバル	5°C (41°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)
同塗料	最短	36 時間	36 時間	16 時間
	最長	無制限	無制限	無制限

#### 膜厚25 µm (1.0 mils) での硬化時間

被塗面温度	指触乾燥
5°C (41°F)	3 時間
10°C (50°F)	3 時間
20°C (68°F)	1 時間

注意点:

- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること

# PPG SIGMATHERM™ 175

## シグマサーム 175

### 安全予防策

- 安全性と予防措置の要件については、安全データシートと製品ラベルを参照してください。
- 本製品は溶剤型塗料のため、スプレーミストや蒸気の吸引、塗料の皮膚、眼への接触に注意すること。

### ワールドワイド対応

PPG Protective & Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス)は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

### 参照

- Information sheet | Explanation of product data sheets

### 保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様基準に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づきいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

### 賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答かに関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、購買者は独自の裁量権とリスク引受に於いて行うものと見なされます。PPGは、品質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補充に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス製品)の最新データシートは、[www.ppgpmc.com](http://www.ppgpmc.com)にて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

